

インドネシアにおける金型産業育成のための専門家公募
指導能力レベルに関する定義

No.	職種	求められる能力レベル	受講対象者
1	鋳造金型設計 (上級)	1) アルミニウムの種類と材料仕様・ダイカストマシン設備仕様・鋳造金型の構想設計、構造設計、詳細設計、鋼材仕様、熱・表面処理、標準部品、金型部品加工、磨き加工、部品測定、金型組立、金型トライアル、製品評価の工程と管理について一般的な知識を有している。 2) 鋳造金型設計の構想設計、構造設計、詳細設計の業務については7年から10年の実務経験を有している。 3) アルミ材・ダイカストマシン・鋳造金型を使って生産するアルミ部品の品質・生産効率化・コストの設計上の問題点について現状分析を行い、改善点の抽出からメリット計算ができ、実践と評価できる能力を有する。	IMDIA 鋳造金型 設計中級認定者
2	モールド金型 設計(上級)	1) 樹脂材料の種類と仕様・樹脂成形機仕様・モールド金型の構想設計、構造設計、詳細設計、鋼材仕様、熱・表面処理、標準部品、金型部品加工、磨き加工、部品測定、金型組立、金型トライアル、製品評価の工程と管理について一般的な知識を有している。 2) モールド金型設計の構想設計、構造設計、詳細設計の業務については7年から10年の実務経験を有している。 3) 樹脂材料・樹脂成形機・モールド金型を使って生産する樹脂部品の品質・生産効率化・コストの設計上の問題点について現状分析を行い、改善点の抽出からメリット計算ができ、実践と評価できる能力を有する。	IMDIA モールド 金型設計中級認定 者

3	5 軸 CNC 操作及び切削工程設計技術／5 軸_CAM デザイン技術特級（特級）	1) 5 軸制御工作機械（CNC）を使用することで 3 軸制御工作機械が不可能であった機械加工を可能にする加工方法の知識を有する。加工工程の分析と生産性向上への対処能力を有する。 2) 5 軸制御 CNC の構造と動作原理の知識を有する。CNC 工作機械の保守・点検、安全衛生についての一般的な知識を有する。 3) CNC 工作機械で使用する工具、刃具の知識を有し、最適な切削加工を行うための刃具の選択が出来、加工材料の鋼材の硬度に対処する対処方法の知識を有する。 4) 5 軸制御 CAM ソフトウェアによる最適加工方法の設定知識を有する。 5) 最新の CAM ソフトは適切な切削加工工程と切削工具、加工条件を自動設定することが出来るが使用する刃具の種類と特徴の知識を保有し彼切削物と刃具の干渉を起さない刃具の選択をする判断力を有する。 6) 3 軸制御加工機と CAM ソフトを使用した加工経験を最低 3 年間の経験を有する。	3 軸 CNC 工作機械操作経験 1 年以上及び CAM 操作 1 年以上
---	---	--	---------------------------------------